

校長室より

二松学舎大学附属高等学校  
校長 鶴飼敦之

## 「二松から飛翔へ」～一期一会～

## 学校の魅力発信 ～駅ホームから広がる附属高校の姿～



二松学舎大学附属高等学校

二松学舎大学 文 学 部 国際学科 / 国文・日本文学・中国文学 / 都市文化デザイン学科 / 歴史文化学科  
国際政治経済学部 国際政治経済学科 / 国際経営学科  
二松学舎大学附属中学校・高等学校  
東京都千代田区九段南2-1-32  
TEL: 03-7284-9200  
入校申込: 03(7284)9209

このたび、東京メトロ東西線上り1番線ホームに、本校・附属高校を紹介する新たな看板が設置されました。

これまで掲出されていた法人全体のイエローを基調とした卒業生等紹介の看板に代わり、今回は附属高校独自のデザインとなっています。スクールカラーであるグリーンを背景に、部活動に励む生徒たちの姿をイメージしたイラストが描かれ、若々しく躍動感あふれる仕上がりです。

駅を行き交う多くの方々の目に留まり、「二松学舎附属高校とはどのような学校なのだろう」と興味や関心を抱いていただくなりきっかけになればと願っています。

生徒・保護者の皆さまも、ぜひご覧いただき、本校の生徒の活動を感じていただければ幸いです。

## 生徒の声を生かそう ～生徒会新役員 認証状授与～

新学期早々の9日、昨年11月の生徒会選挙により信任された新生徒会役員7名に認証状を授与しました。会長1名、副会長2名、書記2名、会計2名—いずれも責任ある役職に就く皆さんは、やや緊張した面持ちながらも、真剣な表情で認証状を受け取っていました。

会長を務める2年生の押山さんからは、「学校のために頑張ります」という力強い挨拶があり、頼もしさを感じました。私からは、「立会演説会で自らの言葉として語った思いや提案を忘れず、学校行事や学校生活の改善に向けて、教職員と相談しながら進めていきましょう」と激励しました。また、「校長室にも遠慮なく足を運び、相談や提案を積極的にしてください」と伝えると、皆さんが大きくなずいてくれたのが印象的でした。

その後、戸張先生の「みんな笑顔で！」の声掛けの下、記念撮影を行いました。新役員の活躍を通して、生徒会行事等がさらに活発になり、本校の生徒活動が一層充実していくことを願っています。



## 自分に挑む ～伝統の「皇居ラン」始動～

本校の3学期、1・2年生の体育では持久走に取り組みます。2月中旬に予定されている皇居一周約5キロのマラソンに向け、心身を慣らす「準備運動」として、体育の授業での走り込みが始まりました。

9日からは、まず2年生の授業がスタートしました。昨年、経験しているとはいえ、1年ぶりの種目に、期待と不安が入り混じった様子も見られたようです。

私も早速、3・4時間目の授業を見学に行きました。20分を切る好記録を出す生徒がいる一方で、初回はペースを意識しながら、無理なく走る生徒もあり、それぞれが自分の課題と向き合っていました。私は自転車で皇居外周を皆さんと逆回りに進み、全員に声をかけることができました。中には、すれ違いざまにハイタッチを交わす場面もあり、寒さの中にも温かな雰囲気を感じました。

これから本番に向けて練習は続きます。1年生にとっては初めての「皇居ラン」です。皇居周辺の景色も楽しみながら、自分自身の記録更新を目指し、最後まで粘り強く挑戦してくれることを期待しています。

